平成26年5月8日

区自治協議会提案事業　事業評価書

西区自治協議会

区　分	内　　容
テーマ・事業名	西区自治協議会広報紙発行 【事業費予算　　2,000千円】
事業目的・概要	西区自治協議会の活動内容を区民に周知するとともに、様々な意見等を寄せてもらうコミュニケーションツールとして、独自の西区自治協議会広報紙「西区を豊かに」を発行する。
事業の実施実績 （実施回数，参加者数など）	発行回数：年４回（定期的に発行） 配布対象：西区全世帯(自治会経由で配布）　約64,000世帯 A4判4ページ　フルカラー ５月下旬に委託業者を選定 ７月に今年度１回目の発行（編集会議を５月から2回、校正３回実施） １０月に2回目の発行（編集会議を７月から2回、校正３回実施） １月に3回目の発行（編集会議を９月から2回、校正３回実施） クロスワードパズル応募405件 ３月に4回目を発行（編集会議を12月から3回、校正２回実施）
事業の評価 （地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など）	〇成果 ・編集委員は少人数であったが、定期的に穴もあけずに年４回の発行ができた。 ・広報紙の一番の役割である自治協活動の広報について、部会の活動報告、「自治協ってなに？」のコーナー、提案事業の取組報告、１年目委員からの活動の振り返りなど前期より紙面を割いて編集できた。何れも適切に区民に伝えることができた。 ・読んでもらう工夫として、新年号（第８号）で「西区のお宝すごろく」を企画し、区民から評価を得た。また、同号では前期に引き続き、「お年玉付きクロスワードパズル」を企画し、前回を上回る405通の回答と評価の一言を寄せていただいた。この感想等は、委員にとって「お宝」となったと同時に、編集へのやる気と企画することへの大きな励ましを頂いた。 ・「うちのコミ協」「とっておきの私の一枚」「知っトクなっトク街のタネ」は区民の関心を引き付ける企画であった。 〇課題 ・募集に関して、普段から広報紙や自治協の活動に意見が寄せられないのは、区民の興味が薄いのか、自治協が真に浸透していないのかを考える必要がある。自治協とは何かが十分に知られていない事実を踏まえて、広報紙の編集にあたらなければならない。 ・双方向の紙面づくりを目指しているので、もっと読者の声を反映できるよう心掛ける。 ・BRTに関する記事について、広報紙の役割を踏まえての編集・記事の内容での工夫・努力が必要であった。 ・編集委員の技術向上のための研修も必要と考える。 ・自治会経由の配布をお願いしているが、配布の遅れや回覧のみという実態もあることから、自治会長研修会などを通して、各戸一部配布についてさらに理解を得ることが必要である。
備考	